

国際女性デーを 記念して



なぜこれほど多くの国が国際女性デーを認識しているのでしょうか？端的に言えば、世界中のジェンダーの平等を促進するためです。

実際には、ジェンダーの平等は世界のどこにも存在しません。世界的に見れば、女性は依然として、法的、経済的、教育的、社会的、そして基本的な医療へのアクセスでさえも、差別や不当な扱いに直面しています。次のような現実について考えてみましょう。

- 世界の国家元首のうち女性はわずか10%である
- 女性の法的権利は男性の3分の2である
- ジェンダー間の賃金格差は20%、つまり平均して女性の収入は男性より20%低い
- 33%の女性が身体的または性的暴力を経験したことがある
- 11分に1人の割合で、女性または少女が家族に命を奪われています。
- 妊娠・出産に関連する合併症で毎日800人の女性が亡くなっています。

こうした統計は世界的な問題を浮き彫りにしていますが、女性が日々直面する困難や不正は現実のものであり、世界各地で個々の女性に異なる影響を与え、その状況は大きく異なります。

国際女性デーは、女性の権利を要求し、個人、地域社会、団体に行動を呼びかける日です。女性の功績を称えることから、草の根の努力や抗議行動を通じて正義を主張することまで、この日は変化と進歩を促すことを目的としています。

国際女性デーは、1911年3月にオーストリア、デンマーク、ドイツ、スイスで初めて開催され、1977年に国連が正式に認定しました。しかしながら、この日の起源はさらに古く、女



3月8日

国際的女性デー

性の権利を求めて闘う草の根運動にさかのぼります。諸説ありますが、国連は国際女性デーのルーツを1800年代半ばの米国での活動にあると推定しています。反奴隷制大会で発言を禁じられたニューヨークの女性グループは、1848年に市民的、社会的、政治的、宗教的権利に焦点を当てた初の女性の権利大会を組織しました。数十年後、ニューヨークの女性縫製労働者のストライキが運動の推進力となり、アメリカ社会党は1908年に最初の「全国女性の日」を制定しました。

そこから女性の権利運動は、さまざまな連合やイベントを通じて、ヨーロッパとロシアで勢いを増していきました。ヨーロッパでは、コペンハーゲンで開催された国際社会主義女性会議で、ヨーロッパ17カ国を代表する100人の代表が、女性の権利を促進するために「女性の日」を設けることに合意しました。

ロシアでは、1910年代の女性による一連の労働ストライキと反戦抗議運動が、1917年のロシア革命の重要な瞬間につながりました。3月8日、女性たちは選挙権を求めて戦い、そして勝ち取ったのです。

行動を加速する

本日、ジェンダー平等とエンパワーメントを専門とする国連内の組織であるUN Womenが、国際女性デーのテーマを決定しました。今年のテーマ「Accelerate Action（行動を加速する）」は、世界中の女性が個人生活や職業生活で直面する障壁や偏見に取り組むために、迅速かつ断固とした行動をとる必要性を強調するものです。重点分野には以下が含まれます。

- 女性に対する法的保護の強化
- 同じ仕事に対する同一賃金
- 質の高い教育への平等なアクセス
- 政治や指導的な役割に女性を増やす
- 有害なジェンダー固定観念や社会規範への挑戦

この日の歴史的起源以来、多くの進歩がなされてきましたが、女性の権利運動にはまだ長い道のりがあります。現在の進捗率では、世界中でジェンダー平等が達成されるにはあと130年以上かかると専門家が予測しています。

Focus 2030, [Gender inequality around the world in 2024: special report](#). (最終アクセス日: 2024年12月11日)。

Education First (EF), [10 ways International Women's Day is marked around the world](#). (最終アクセス日: 2024年12月13日)。

International Women's Day, [About](#). (最終アクセス日: 2024年12月10日)。

Health in Mind, [International Women's Day 2024](#). (最終アクセス日: 2024年12月10日)。

International Women's Day, [IWD 2025 campaign theme is 'Accelerate Action'](#). (最終アクセス日: 2024年12月10日)。

United Nations, [Background | International Women's Day](#). (最終アクセス日: 2024年12月10日)。

UN women, [International women's day](#). (最終アクセス日: 2024年12月10日)。



optum.com

Optumは、米国およびその他の国におけるOptum, Inc.の登録商標です。その他のブランドや製品の名称は、それぞれの所有者に帰属します。Optumは、製品やサービスの継続的改善に取り組んでおり、予告なしに仕様を変更する権利を有します。Optumは、雇用者として機会均等を重視しています。

©2025 Optum, Inc. 無断複写・転載を禁じます。WF15498908 335236-012025 OHC



参加する

あなたも変化を起こす一助となることができます。今月のツールキットの「身近な女性のエンパワーメント」をお読みいただき、皆さんが始めることができる方法をご覧ください。